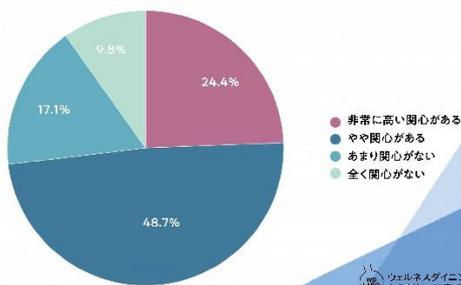


約7割が「食の福利厚生」に関心 新社会人の食生活課題が明らかに  
 忙しくても健康に食べたい 若手が求める新しい“食支援”

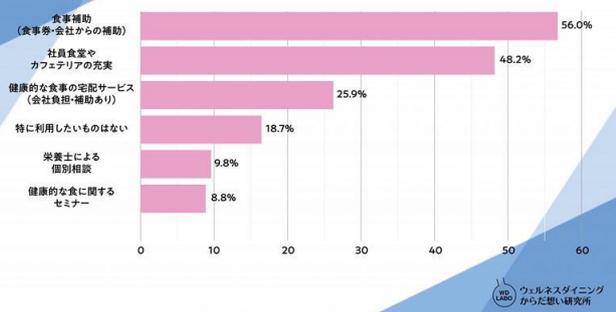
ウェルネスダイニング株式会社(本社:東京都墨田区、代表取締役:中本哲宏)は、4月から社会人の男女を対象に「食生活と福利厚生に関する意識調査」を実施いたしました。本調査により、新社会人が抱える食生活への不安や、企業に求める福利厚生の具体的なニーズが明らかになりました。

新しい生活が始まる新社会人にとって、食生活の変化は大きな課題の一つです。食費の増加、自炊時間の減少、栄養バランスの偏りなど、様々な不安を抱える中で、企業が提供する福利厚生の役割はますます重要になっています。特に「食」に関する福利厚生は、従業員の健康維持や生産性向上に直結するだけでなく、エンゲージメントを高める上でも注目されています。本調査は、新社会人のリアルな声から、企業が提供すべき「食に関する福利厚生」のあり方を考察することを目的としています。

Q3:勤務先や職場の「食に関する福利厚生」について、どの程度関心がありますか？



Q4:もし勤務先に以下のような「食に関する福利厚生」があった場合、どちらを利用してみたいと思いますか？



## <アンケートの結果について>

### ■調査結果サマリー

- ✓33.2%が「食費が増えそう」と回答
- ✓73.1%が「食に関する福利厚生」に関心があると回答
- ✓56.0%が利用したい「食に関する福利厚生」は「食事補助」と回答

今回の調査結果から、新社会人が新生活において、食費の増加や栄養バランスの偏り、自炊時間の確保といった「食」に関する深い不安を抱えていることが浮き彫りになりました。同時に、その不安を解消する手段として、企業が提供する「食に関する福利厚生」への高い期待も明らかになっています。

特に「健康的な食事の宅配サービス」は、新社会人が重視する「栄養バランス」「食費の節約」「調理の手間」「時間の節約」といった複数のニーズを同時に満たすことができる有効なソリューションです。ウェルネスダイニングは管理栄養士が監修した豊富なメニューで、食生活の課題を解決し、健康的な食生活をサポートいたします。



「からだ想い、家族想いのあったか健康応援団」を企業理念に掲げ、制限食に特化した気配り宅配食や、嚥下対応のやわらか宅配食の企画・販売を行っています。社内に管理栄養士が常駐しており、食事制限中においても”食の楽しみ”を忘れず、前向きな気持ちになれるようなご提案やサポートを心がけています。

宅配食を購入してもらうことが目的ではなく「健康になってもらうこと」を目的として、商品に関するご相談だけでなく普段のお食事についてのご相談も積極的に承ることで、健康な食生活をトータルサポートすることに努めており、“日本で一番、栄養相談を承る会社”を目指して参ります。

#### 【会社概要】

所在地:東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 6 階

代表者:代表取締役 中本 哲宏

設立:2011年6月

電話番号:03-6807-0280

携帯電話:090-6109-1245

メール:sasaki-t@wellness-dining.co.jp

問い合わせ先:佐々木

以上